

# 令和6年

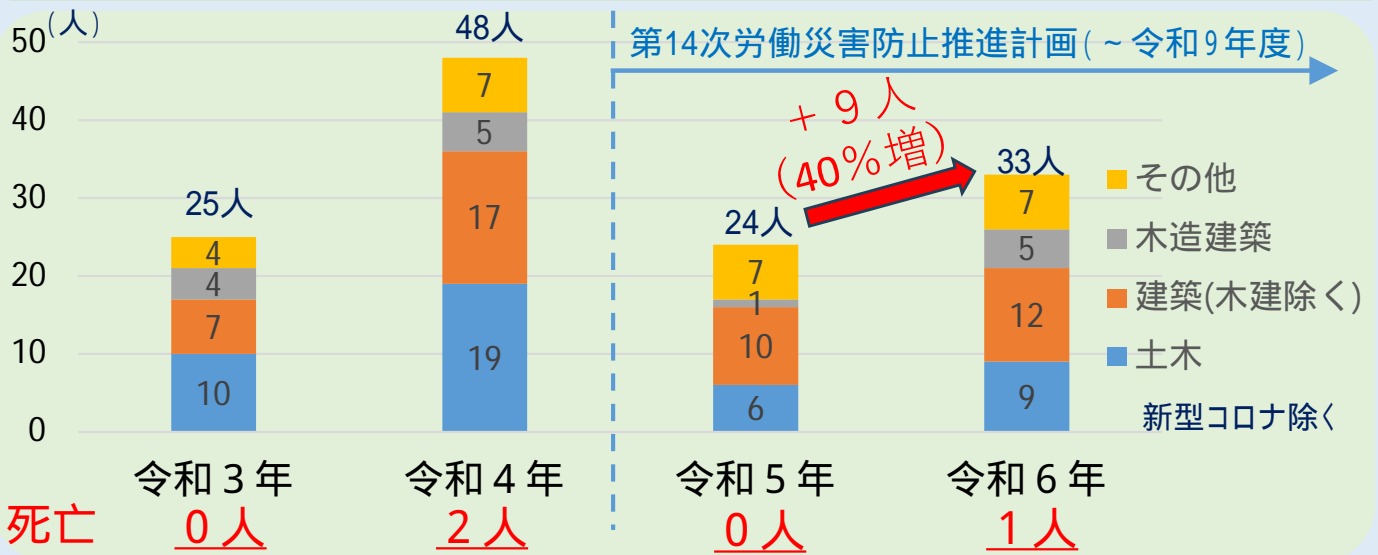
# 労働災害発生状況 建設業編

令和6年に魚津労働基準監督署管内で発生した建設業における労働災害の発生状況は以下のとおりでした。

## 死傷者数

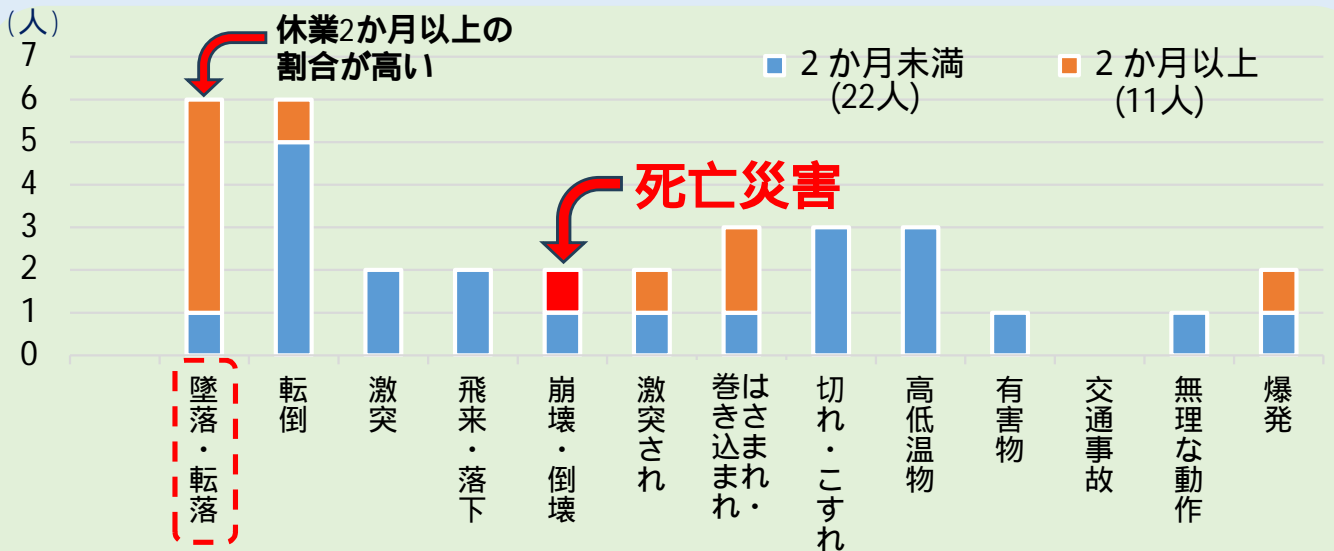
死亡者数 1人 (前年比+1)  
 死傷者数 休業4日以上 33人 (前年比+9)

- ✓ 令和4年5月を最後に発生していなかった死亡災害が発生
- ✓ 休業4日以上の死傷者数が増加(前年比40%増)



## 事故の型別

- ✓ 死亡災害は崩壊・倒壊によるもの
- ✓ 休業2か月以上の重篤災害は「墜落・転落」によるものが最多



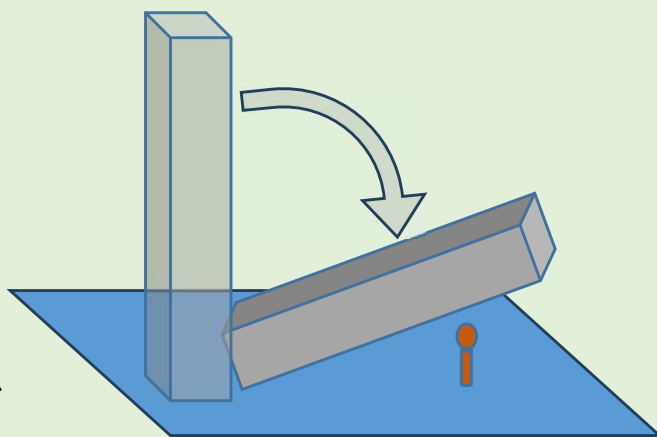
# 死亡災害事例

## 1. 令和6年6月発生 土木工事業

起因物 クレーン  
事故の型 崩壊、倒壊  
被災者 40歳代・経験年数15年

### 【災害の概要】

ケーブルクレーンの解体作業中、高さ約9m、重さ約5tの金属支柱を支えていた仮設ワイヤーの一部を緩めたところ、当該支柱が倒れて被災者に激突した。



## 安心、安全な職場のために

### □ 墜落・転落防止措置の確実な実施

墜落により労働者に危険を及ぼすおそれのある箇所への**囲い、手すり等の設置、墜落制止用器具の確実な使用、はしご・脚立等の安全な使用**の徹底等を確認してください。

### □ 作業計画を策定し、リスクアセスメントを実施

リスクアセスメントを的確かつ継続的に実施することにより、作業に潜むリスクが洗い出され、**リスクの低減**が図られます。

作業員自らがリスクアセスメントに取り組むことで、残留リスクに対するルールが明確となり、**不安全行動の防止**につながります。

専門業者が作成する作業計画についても、**未把握リスクを洗い出す**ために、元請としてもリスクアセスメントの確認・指導を行ってください。

### □ 作業主任者・指揮者等の直接指揮による作業計画の履行

**作業計画は、指揮者等だけではなく各作業員が把握**する必要があります。指揮者等は、作業の進行に合わせ個々の作業員へ指示するとともに、作業計画の全体を把握、安全に履行されるよう直接指揮することが求められます。

## お役立ちコンテンツ

### 関係法令・通達など

厚生労働省  
HP



### 災害事例など

職場の  
あんぜん  
サイト



### 当署からのお知らせ

富山労働局  
HP



【問合せ先】 魚津労働基準監督署 安全衛生課  
〒937-0801 富山県魚津市新金屋1-12-31  
0765-22-0579